

1.1.チュートリアル

ここではチュートリアルについて説明します。

1.1.1.チュートリアルの概要

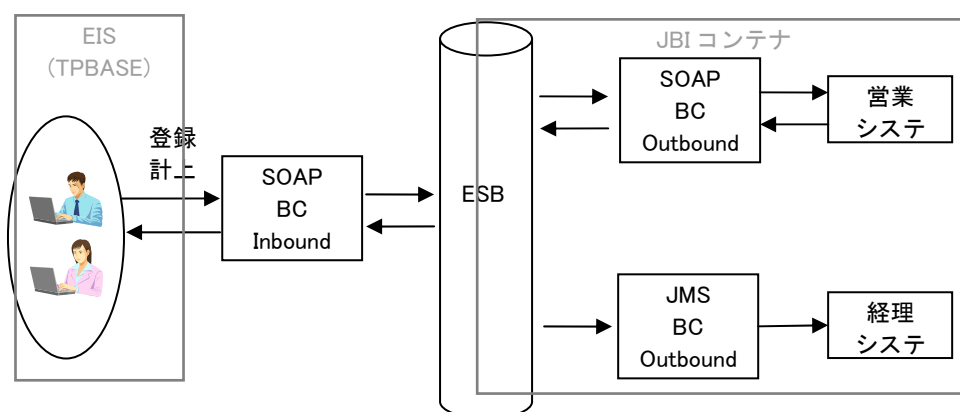
チュートリアルを動作させるために、以下の4つのファイルを提供しています。

ファイル名	説明
account.zip	JMSBC からの要求を処理するアプリケーションのサンプルです。
client.zip	SOAPBC に要求を発行するクライアントアプリケーションのサンプルです。
sales.war	SOAPBC からの要求を処理する Web サービスのサンプルです。
sales.zip	sales.war のプロジェクトファイルです。

チュートリアルの概要

チュートリアルでは、以下の構成のシステムを作成します。

【図 1.1.1.a】チュートリアルの構成



チュートリアルで作成する例では、ESB へアクセスする通信プロトコルを SOAP と仮定します。また、ESB から営業システムへの通信プロトコルを SOAP、経理システムへの通信プロトコルを JMS と仮定します。営業システムには、営業担当者により登録された売上データがあらかじめ登録されており、ID で検索すると該当する売上データを返します。また、経理システムは受け取った計上データ（売上データ）を自身の持つレジストリに書き込みます。

このチュートリアルでは、経理担当者が確認した売上データの ID を ESB に送り、ESB 側ではまず営業サーバからその ID によって該当する売上データを取得し、売上データを経理システムに送って計上処理を行うというシーケンスを実行します。

1.1.2.チュートリアルの実行手順

チュートリアルの実行方法については、「アプリケーション開発ガイド」－「第3部 チュートリアル」－「5.1 ESB」を参照してください。